トライ

2022（令和4）年12月6日
福山市立日吉台小学校
3年　学年通信
No.25

力を出し切ったマラソン記録会

先日は，マラソン記録会の応援に来てくださったり，ボランティアで協力してくださったりとありがとうございます。マラソン記録会の目的は，練習や本番を通して持久走に対する関心を高め，自分のめあてをもって最後まで走り切ることです。子どもたちは，練習からめあてをもち練習をしてきました。

「本番でタイムを縮めたい！」「順位を上げたい！」とそれぞれがめあてをもって本番に臨みました。本番が終わると，「しんどかったけど，最後まで走れたよ。」「苦しくて歩きたかったけど，歩かずに走れたよ。」と話してくれた子どもたち。最後まで走り切ることができ，嬉しい様子でした。

くやしかったマラソン記録会

小林　亜由希

今日、マラソン記録会がありました。わたしのめあては、「練習も本番も全力で走り切る」です。

タイムは。七分三十九秒から七分五十七秒に下がりました。じゅん位は、五位から十位に下がりました。でも、全力で走ったので、めあてはたっせいすることができました。

なぜ、さい後まで走り切れたのかというと、お母さん、お父さん、地いきの人たち、先生方が、

「がんばれ。」

とおうえんしてくれたからです。ゴールができたのはそのおかげだと思いました。友だちも、

「次がんばればいいよ。」

と声をかけてくれました。さい後まで走ってよかったなと思いました。

やりきったマラソン記録会

尾崎　夏帆

今日の二時間目にマラソン記録会がありました。わたしの目ひょうは、苦しくても、歩きたくても、最後まであきらめずに走りきることです。だから、わたしは、コース練習やアップアップタイムなどで、全力で走ってきました。

わたしは、走っていると中で、息が苦しくなったり、足が疲れて歩きたくなったりしました。けれど、目ひょうを胸に走ったら、いつのまにかゴールでした。

わたしは、九位でした。とてもうれしかったです。ボランティアに参加していたお母さんに見てもらい、自分の力で走りきれたのでうれしかったです。

今回のマラソン記録会は、友達とも走ることができ、自分の記録もだすことができたのでよかったです。

がんばったマラソン記録会

豊田　輝

今日、マラソン記録会がありました。ぼくの目ひょうは、つかれても歩かずに最後まで走りきることです。

走り終わって、ぼくは、目ひょうをたっせいできたと思いました。理由は、最後まで自分のペースで走り、つかれても歩かずに走りきることができたからです。

ぼくは、四年生の記録会までに走るはやさと体力をあげていきたいです。あと、順位やタイムもあげていきたいと思いました。

がんばったマラソン記録会

渡邉　一樹

ぼくのマラソン記録会の目ひょうは、「ぜったいに一秒はタイムをちぢめる」です。なぜかというと、前の自分よりパワーアップしたいからです。練習では、八分九秒でした。本番は、八分七秒だったので、練習のときより二秒タイムがちぢまりました。ぼくは、目ひょうをたっせいして、がんばったなと思いました。

次は、ちがう目ひょうを立てて、チャレンジしていきたいです。

１２月の納金

１２月の納金は３，０００円です。引き落としは，１２月７日（水）です。よろしくお願いします。

・給食費	０円
(255円×17回＝4,335円は，11月までの納金で支払います。)	
・学年費	２，４７５円
・タブレット端末保守費	３８１円
・雑費	１００円
・手数料	４４円
計	３，０００円

学校目標「自ら気付き，考え，判断して行動する子どもの育成」